



—迫金田地区 細川徳雄氏撮影

## 「木製水車づくりワークショップ」

(5頁に関連記事)

### 目

- ◇組合長挨拶……………2
- ◇第15回通常総代会……………2
- ◇2017栗駒高原森林まつり……………3
- ◇「新総代」決まる……………4
- ◇木製水車づくりワークショップ……………5

### 次

- ◇栗駒高原森林組合運営機構図……………6  
    (株栗駒高原開発センター運営機構図)
- ◇新規採用職員紹介……………6
- ◇係より……………6

# 「森林環境税(仮称)」の創設



代表理事組合長  
佐藤 則明

手入れが行き届かなくなつた森林の整備費を賄う森林環境税(仮称)の導入に向けた検討が今年、本格化します。地球温暖化防止の一環で、市町村が所有者に代わり間伐を行う資金等に充てることを想定した税制導入です。

森林整備や木材利用を推進することは、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や地方創生、快適な生活環境の創出などにつながり、その効果は広く国民が恩恵を受けるものであります。しかし公益的機能の発揮が認められながらも、自然的・社会的条件が不利であることにより所有者による自発的な間伐等が見込めない森林の整備等に市町村が自ら間伐を行うなどの役割強化が必要との判断がなされました。財源として、都市と地方の住民に等しく負担を求めるとして、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガス削減の政府目標を達成するには、間伐や間伐材の製品化が必要となります。そのため財源として森林環境税が検討されます。

我々森林組合にとっては森林・林業の事業の拡大が見込まれる新税制は歓迎するところであり、市町村にとつては林地台帳の整備を着実に進められることになり、森林の不明所有者対策にも大いに役立つこととなります。「平成30年度税制改正において結論を得る」とされています。創設に期待しています。

# 平成29年度「第15回通常総代会」終了報告

去る、3月23日午前10時より第15回通常総代会が栗駒農協栗駒センターで開催されました。



### ◎総代数

200名(内欠員5名)

### ◎出席状況

本人出席 127名  
委任出席 4名  
書面議決 22名  
計 153名

### ◎議長

菅原直之総代(栗駒地区)

- 第1号議案 平成28年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案に関する件
- 第2号議案 平成29年度事業計画に関する件
- 第3号議案 平成29年度役員報酬に関する件
- 第4号議案 平成29年度余裕金預入先に関する件
- 第5号議案 平成29年度借入金最高限度を定める件
- 第6号議案 平成29年度1組合員又は1の組合員以外の者に対する貸付金額の最高限度を定める件
- 第7号議案 平成29年度1組合員の負担する債務に対する債務保

証の最高限度及び事業年度内における債務保証の最高限度を定める件

第8号議案 系統運動「森林・林業・山村未来創造運動」実行計画策定に関する件

提出議案8件全議案原案通り可決されました。

主な質疑応答内容については、次の通りでした。

### ①齋藤房郎氏(鳥矢崎地区)

質問…理事会提出議案の覚書設定の件、有形固定資産減価償却後の残の件、新しく外部出資した組合の設立年月日と業務内容、林業機械の稼働日数0日の理由、4件について説明願いたい。  
回答…覚書設定については以前より内規としてあったものを議案とし可決した。種苗組合の設立年月日は資料がなく説明できない。業務内容は幼苗用の種の購入や育成、生産、斡旋等をしている。林業機械の稼働日数については年末取得となった為、又固定資産はトラック2台で耐用年数が過ぎ備忘価格がそれぞれ1円で2円となっている。

### ②小野寺洋一氏(尾松地区)

質問…正組合員の確認は年度末に行っているか。又変更があった場合の対応はどうしているか。  
回答…組合員名簿で確認している。変更は届出により対応しているが相続等で進捗していない。

### ③鈴木秀一氏(岩ヶ崎地区)

質問…損益計算書事業外収益800万円の内訳について問う。  
回答…子会社からの配当金等であり、費用については熊本地震への義捐金である。

### ④齋藤政憲氏(長崎地区)

質問…森林組合は女性が働きやすい環境にあるか。自伐型林業への組合の対応、FSC認証について組合員へ周知し市と連携し取組んで頂きたい。  
回答…女性の組合への参画について今後の課題として努力したい。自伐型林業については相対するものではないので組合として協力できるような検討したい。又国際認証については負担額も大きく将来的にもまだ不安定で、今後市にも働きかけ時期を見据えながら進めていくよう努力したい。

### ⑤狩野 章氏(金田地区)

質問…第5号議案ですが限度額は書いているが借入先も記載するべきではないか。第4号議案では預入先も書いてある。他にも借られるか。  
回答…系統機関の農機中金もあり、明確な定義が指定されていないので御理解願いたい。



【合併15周年記念行事】

2017『第14回栗駒高原森林まつり』

平成29年4月15日(土)／栗駒高原森林組合

“合併15周年記念行事”2017「第14回栗駒高原森林まつり」を、森林組合事務所を会場として開催しました。

当日は、桜の開花と天候に恵まれ約1,100人の来場者数となり、森林組合員及び地域のふれあいの場として提供し、今年も大盛況となりました。

家族で協力しながら作る木の実デコレや椅子、万能台の木工教室には多くの方々が参加していました。しいたけほだ木も人気があり開催時間の1時間前から長い列が出来ました。花鉢、緑化木、山野草の販売や地元米っこパン、いちご、しいたけ、岩魚焼、林業資材等の販売を行いました。のど自慢カラオケ大会で栗駒桜田の菅原ちづ子さんが見事第5回大会の優勝者となりました。今回森林まつりに初出演した大衆舞踊一座「武田姉弟」は、熱烈なファンの方々に盛り上がりました。チェンソー競技大会は今年で5回目となりプロの真剣勝負をご覧頂き、チェンソーひとつで丸太を自由自在に彫刻するチェンソーアートは、制作終了後オークションを行い威勢の良い声が上がっていました。

今年の大抽選会は、合併15周年の節目の年で豪華景品を揃えました。最大の目玉である「森林組合特賞・チェンソー」は鶯沢袋の高橋さん、同じく「森林組合特賞・刈払機」は加美町宮崎の松野さん、ペア宿泊券「開発センター賞」には鶯沢駒場上の後藤さん、温泉宿泊券「ゆめぐり賞」は一迫北沢の佐藤さんが見事射止められました。

みなさまのご来場大変ありがとうございました。



【新総代】決まる

三月十七日総代選挙の結果、無投票で次の新総代二〇〇名の方々が当選されました。  
〔就任日〕平成二十九年四月一日  
〔任期〕平成三十二年三月三十一日迄

第1区	選挙区	地区	総代数	氏名
文	区		28	
字				
菅千菅久菅後菅佐星菅村菅鈴菅白高後菅鈴菅菅菅小菅菅菅千				菅葉菅原菅隆
原葉葉原慈原藤原藤原松原木原鳥岩藤原木原原原林原原原葉				隆久昭多七光輝和清幸喜大則清勝武将俊孝建吉邦徳清
雄巧則二一男繁一美男光和光治男蔵剛則夫男文義次雄夫亀明勲				

第3区	選挙区	地区	総代数	氏名
鶯	栗	駒	30	
沢				
14				
後高後蘇高小菅伊菅丹菅芳菅菅菅大菅小菅菅鈴菅加千千蘇狩炭佐佐千菅山狩渡				藤橋藤武橋野寺原藤原野原賀原原原場原寺原原木原瀬谷葉葉武野屋藤木葉原下野邊
康長征清和重正松武敏誠直洋時勝康俊泰要徳一吉寅孝敏金俊庄二				彦平記喜博良明行男雄衛勲壽美郎夫之治男雄信顯昭道稔悦郎夫一雄夫治昌幸

第4区	選挙区	地区	総代数	氏名
鳥				
矢				
崎			27	
27				
佐千阿菅安阿安菅千糟佐佐菅鎌千澤工高菅千齋齋菅齋大岩高佐高後鈴高佐佐々				木葉部原藤部藤原葉川藤藤原田葉邊藤橋原葉藤藤原藤場崎橋藤橋藤木橋藤市義和
秀信時久重幹勝強良紀捷金正裕かず榮光房裕弘恒和長とも喜正市義和				悦雄雄義郎壽貢夫政一助行夫穂巳一研隆子一正郎人一均宣雄正人子八夫郎正男

第9区	第8区	第7区	第6区	第5区	選挙区	地区	総代数	氏名
花	金成	姫	尾	岩				
山	・若柳	(栗駒)	松	ヶ崎				
24	6	7	7	8				
狩三狩名佐狩熊清菅熊千近佐高秋秋菊三千鈴鈴石大佐高千白菅藤菅岩鈴佐穂阿								部
野塚野古藤野谷原原谷葉藤藤橋山山池浦葉木木川関木橋葉田原岡原本木藤積正								孝
公忠宏秀孝文孝昌照光睦虎光洋俊栄文教寿茂純利俊俊邦節幾秀憲正								孝
章義人一好於一雄伸夫郎夫男輝右忠東雄一男一宏人一郎徳和夫映子好一一雄								

第10区	選挙区
金田	地区
16	総代数
千葉和男 佐藤幸芳 山川光幸 二瓶信盛 井上盛雄 佐藤澤友 相澤徳一 白鳥友徳 細川徳一 佐藤野一 狩野鳥忠 白鳥池忠 菊山静三 小佐藤三千 佐藤山哲 村山利悟 佐藤和郎 阿部明彦 千々木幸純 千々木通美 佐々木清志 菅原清美 千原勝美 狩野喜正 後藤美智夫 千種好子 狩野木邦明 佐々木成子 千葉貞子 中葉條貞美 千藤勝也 佐藤直好	氏名

合計	第13区	第12区	第11区	選挙区
	二迫松	真坂	長崎	地区
200	5	12	16	総代数
	熊谷道雄 佐藤政彦 佐藤周哉 佐藤榮子 小野通夫 千裕一 小山正一 佐藤一豊 佐藤男敏 藤野敏幸 藤野正良 佐藤安幸 藤野秀敏 狩野安敏 菅原幸良 熱海井道 油井良一 阿部仁郎 熱海保 及川悦雄 狩野哲郎 狩野幸治 新塚幸男 石塚孫根 菅原三郎 菅原正勝 三浦正吉 門田友政 佐藤安夫 千藤守夫 狩野安夫 冲田巧夫 齋藤憲 三藤主 加藤薫 狩野計正	氏名		

## 木製水車づくりワークショップ

### “水車でつながる、森林と大地と水と人と想い”

身近な森林と触れ合い、森林・林業への理解を深め、林産物の需要を喚起するため、3月12日(日)栗原市一迫菰生地内で木製水車づくりワークショップを一迫林業研究会と共同開催しました。

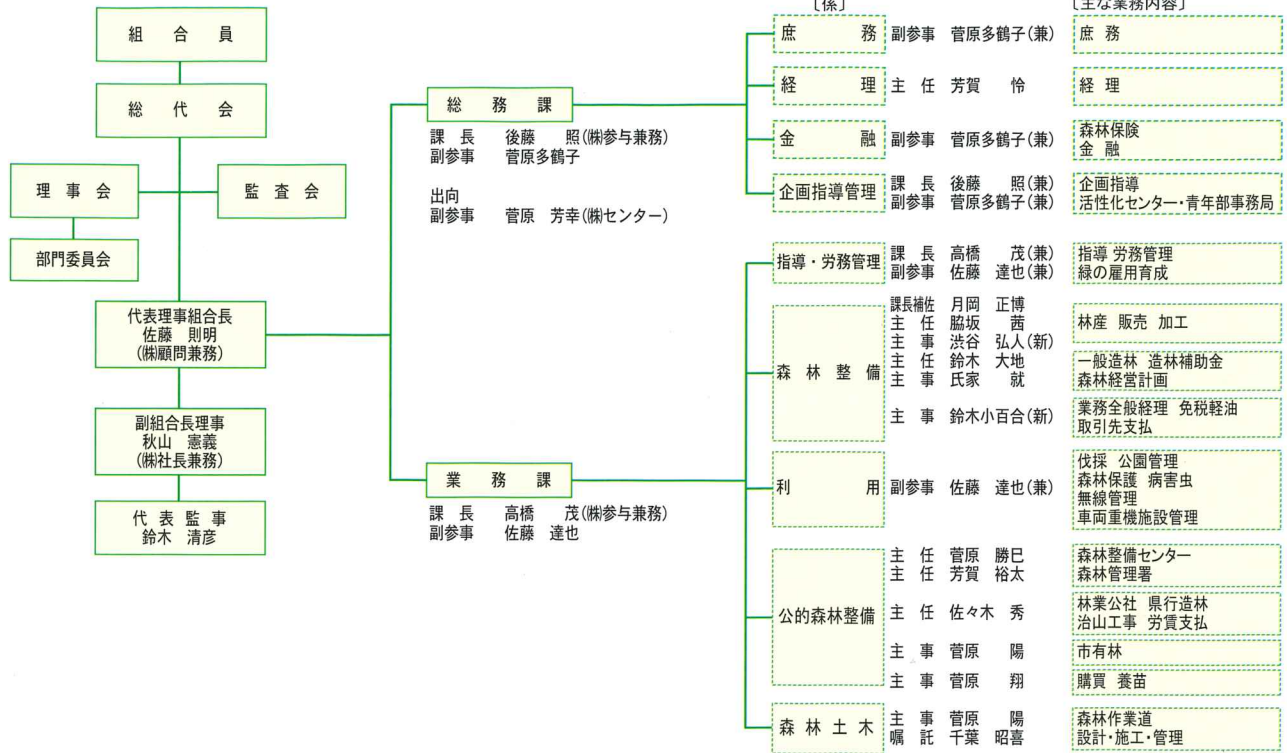
宮城県内から子供から大人までの9名の一般参加者と、林業関係者23名の参加者で、日頃あまり使ったことのないノコギリやドリルを使い直径4mの「木製水車」を2基作りました。材料は地元間伐材を利用した縦6cm×横6cm長さ4mのスギ角材18本をそれぞれ2等分、3等分、6等分に定規を使わないで四苦八苦しながら墨付けし加工しました。昼食をはさみ6時間後によやく完成し、地元の国道398号線沿いの小川に設置し参加者の「想いと希望」を乗せてゆっくりと回り始めました。

水車は数十年前まで栗原市内にたくさんあり、水の流れという自然エネルギーを利用して、米や麦などの粉を挽いていました。

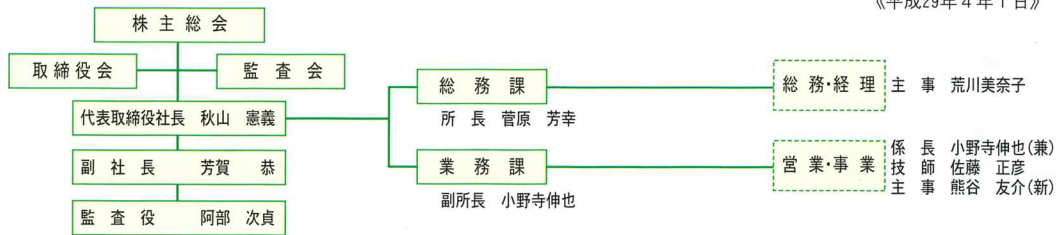
栗原の風景と言える水車を復元し、新しい木材利用を提案することで、東日本大震災からの復興を林業の力で盛り上げて行きます。



# 栗駒高原森林組合運営機構図



# (株)栗駒高原開発センター運営機構図



配属課／業務課 年齢／35歳  
出身地／栗原市栗駒

熊谷 友介

【栗駒高原開発センター】  
平成29年4月1日付採用

配属課／業務課 年齢／25歳  
出身地／栗原市若柳

鈴木小百合

配属課／業務課 年齢／32歳  
出身地／栗原市栗駒

渋谷 弘人

《新規採用 職員紹介》  
栗駒高原森林組合  
平成29年4月1日付採用

◎ 詳しくは、総務課にお問い合わせ下さい。  
☎ 四五―三三一―

**住所変更について**  
組合員が住所を変更した場合、届出が必要になります。

**承継加入手続きについて**  
組合員が後継者に山林を贈与した場合、届出が必要になります。

**相続加入手続きについて**  
組合員が死亡した場合、届出が必要になります。相続加入手続きをお願いいたします。

係より  
組合員のみなさんへ